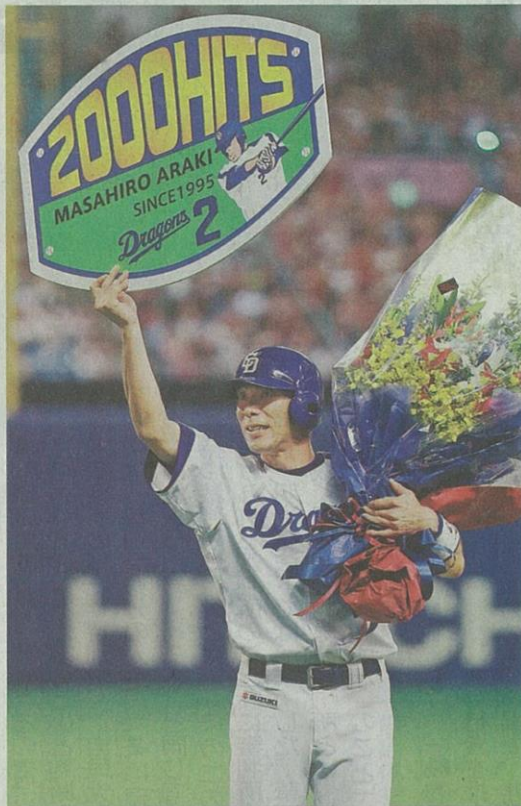


# 荒木2000安打

プロ野球中日の荒木雅博内野手(三)が三日、名古屋市のナゴヤドームでの楽天二回戦で、史上四十八人目の通算2000安打を達成した。中日で達成した選手は高木守道、谷沢健一、立浪和義、谷繁元信、和田一浩に続き六人目で、本拠地では初めて。――関連②③面



通算2000安打を達成し、記念ボードを掲げる荒木＝3日、名古屋市東区のナゴヤドームで(布藤哲矢撮影)

2000安打に左手をか  
けて迎えたこの日は、四回  
に美馬学投手から右前打を  
放って金字塔に到達した。  
初安打は一九九七年六月十  
一日の広島戦で五回、高橋  
建投手から。通算33本塁打  
は達成者で最少。荒木内野  
手は熊本工高から一九九六

年にドラフト一位で入団。  
二〇〇一年にレギュラーに  
定着し、井端弘和内野手と  
組んだ二遊間で〇四年から  
六年連続でゴールデングラ  
ブ賞を受賞するなど、四度  
のリーグ優勝と〇七年の日  
本一に貢献。同年には31盗  
塁で盗塁王に輝いた。

高校二年の選抜大会直前  
に右手甲を骨折したときに  
来、荒木は野球で泣いたこ  
とがないという。そんな三  
十九歳が一塁上で花束を受  
け取り、感極まった。「試  
合中だから」と言い聞か  
せ、涙がこぼれるのだけは  
こらえた。

「バカにされながらもこ  
こまで打てた。僕が打つこ  
とに意味がある。こういう  
のを感慨深いと言っんです  
かね」

## 22年 重ねた努力実る

一九九五年秋のドラフト  
会議で、福留孝介(現阪  
神)の外れの外れ一位で  
指名された。「レギュラー  
をとれる選手じゃないし、  
辞めようと思った時点で、  
熊本に帰ろうと思ってい  
た」と振り返る。父義博さ  
ん(六)は球団に「契約金は  
いらぬ。人間的に成長さ  
せてもらうために預けるん  
だから」と打診したほど。  
特に打撃はからっきしだっ  
た。

五年目まで計15安打。2  
000安打を放った四十八  
人の中で、最初の五年間で  
100安打に届かなかった  
のは荒木だけだ。当時を知  
る人は「あいつが2000  
安打なんて想像できなかつ  
た」と口をそろえる。

なぜここまで来られたの  
か。それは荒木自身の言葉  
に表れる。「練習は絶対。  
いつでも何でも野球につな  
げて考えることはできる」  
高校時代、片道一時間の

自転車通学では「時間が  
つたない」と、鍛える  
ために腰を浮かせてつま  
でこいだ。プロ一年目、  
本足打法の大豊泰昭さ  
(故人)が片足を上げて  
ライヤーを掛けている姿  
目の当たりにして「これ  
プロか」と衝撃を受けた  
野球が仕事だと思いつけ  
た瞬間、必死さが生ま  
れた。

練習が休みでもバット  
振るのは、ベテランとな  
た今でも同じ。シーズンの  
息抜きは「ない」。そ  
やって出番を死守し続け  
から、亀の歩みで大台に  
どりつくことができた。

チームが低迷する中で  
記録達成は本意ではない  
試合後にはチームメイト  
祝福に感謝を述べ、こう  
び掛けた。「若いころは  
撃練習で内野の頭も越え  
いような選手が、こいま  
来られたのは練習を続け  
から。とにかくみんなだ  
習して強いチームをつく  
ていきましよう」

(高橋雅人)

も

30

2

3

社説5

墜

となっ  
J。失  
本式経  
=4面

る

学校で  
徳。狙  
授業は  
19 20面

げ

ラマに  
さん。  
両親の  
=21面

に食防た  
中から予し  
ま

26 27  
28 29  
29